



信州 SDGs アワード 2021 の受賞者を決定しました

多様なステークホルダーによる SDGs の取組を推進し、長野県内での SDGs の取組の機運を高めるため、今年度新たに創設した信州 SDGs アワードについて、有識者による審査会を12月20日(月)に実施し、長野県知事賞の受賞者を決定しました。

第一回受賞者の取組発表会を部門ごとにオンラインで開催します。

1 応募数及び受賞者数

部門	部	応募者数	受賞者数
小・中・高校生部門	小学生の部	6	3
	中学生の部	13	2
	高校生の部	11	3
企業・団体等部門	企業の部	28	5
	団体等の部	5	2
計		63	15

※審査員及び受賞者の詳細は別紙をご覧ください。

2 取組発表会

【小・中・高校生部門】

応募された学校等にも参加いただき、受賞者に活動内容を発表していただきます。なお、学校関係者を対象に当日の録画動画の公開も予定しています。

(1)日時

令和4年1月31日(月) 13:30~15:30

(2)開催方法

オンライン開催(ZOOM)

【企業・団体等部門】

受賞者を代表して高木建設株式会社、信州大学工学部建築学科佐倉研究室に活動内容を発表していただきます。

なお、当日の参加はどなたでもお申込みいただけます。

(1)日時

令和4年2月15日(火) 14:00~14:50

(2)開催方法

オンライン開催(ZOOM)

(3)その他

産業労働部主催の「SDGs 補助事業成果報告会」と併せて開催します。

参加申込方法等の詳細は、本日付け産業労働部・企画振興部プレスリリースをご覧ください。

3 その他

受賞事例は長野県公式ポータルサイト「信州 SDGs ひろば」にて紹介予定です。

— 確かな暮らしが営まれる美しい信州 —
学びと自治の力で拓く新時代

しあわせ信州創造プラン2.0(長野県総合5か年計画)推進中

SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS

[長野県は「SDGs未来都市」です]

長野県は持続可能な開発目標(SDGs)を支援しています。

企画振興部総合政策課

(課長) 高橋 寿明

(担当) 竹村 真太郎、矢嶋 晋平

電話 026-235-7014 (直通)

026-232-0111 (代表) 内線 3757

F A X 026-235-7471

E-mail keikaku@pref.nagano.lg.jp

(別紙1) 信州 SDGs アワード 2021 審査員

名前	所属・役職
秋葉 芳江	長野県立大学ソーシャル・イノベーション創出センター チーフ・キュレーター
川久保 俊	法政大学デザイン工学部建築学科 教授
関 正雄	明治大学経営学部 特任教授 損害保険ジャパン株式会社サステナビリティ推進部 シニア アドバイザー
星野 智子	(一社) 環境パートナーシップ会議 副代表理事

(五十音順)

(別紙2) 受賞者一覧【小・中・高校生部門】

部	受賞者及び取組概要
小学生の部	<p>飯田市立上村小学校</p>
	<p>【上村の自然や文化を学び、自分たちができることを考え、行動しよう】 地域の学校同士の交流会、ユネスコパーク指定地域の特徴を生かした自然学習等を実施。地域交流など、過疎化地域で自分たちができることを考え実践。</p>
	<p>佐久市立中佐都小学校 6年東組</p>
	<p>【『服のチカラプロジェクト』で難民を笑顔に！】 コロナ禍においても「自分たちにできること」として、校内や地域で着なくなった子ども服を回収し、途上国への寄付を実施。</p>
	<p>山ノ内町立南小学校</p> <p>【源流地域の学校で学ぶ、「きれいな水」をつなげる責任】 「きれいな水」とは何かをテーマに、身近な場所での水質調査、大学の研究施設の訪問など探究学習を実施。学んだことを、自校や他校の小学生に向けて発表。</p>
中学生の部	<p>中野市立高社中学校</p>
	<p>【木のハッピーサイクル】 SDGs の視点での森林の役割、自分たちにできる森林活動について学習。森林組合等の協力のもと、地域の共有林から木の伐り出し、ベンチ製作を行い、中野市へ寄付。</p>
	<p>長野市立東部中学校 校内 NPO「East Company」</p> <p>【SDGs をナビに推進し誰一人取り残さない社会づくりにコミットする校内 NPO「East Company」】 校内 NPO を立ち上げ、5つの部門(製造/農業/リメイク・リサイクル・リユース/戸外/交流)を中心に仲間との協働活動を生徒自らが創出。</p>
高校生の部	<p>長野県中野西高等学校</p>
	<p>【地域とともに全校で取り組む SDGs】 ユネスコスクールの ESD 活動を「総合的な探究の時間」に位置付け、「自然環境」、「国際・異文化理解」、「地域社会」の3つの分野を設定し、活動を展開。</p>
	<p>長野県長野工業高等学校 ポヨヨグラムチーム</p>
	<p>【よりよい防災マップ～アイデアから実用化へ～】 学生のアイデアである、発災前の防災意識向上だけでなく発災後の生活支援等に関する「よりよい防災マップ」の社会実装に向け、デジタル版、アナログ版を作成。</p>
	<p>長野県屋代高等学校 課題探究グループ</p> <p>【体の中にプラスチックが?! ～海洋汚染について考えよう～】 海洋汚染に着目し、市街、家庭でのプラスチックごみの量・種類を調べるとともに、インターネットを活用してプラスチック製品利用に関わる意識調査を実施。</p>

(別紙3) 受賞者一覧【企業・団体等部門】

部	受賞者及び取組概要
企業の部	<p>ウフフドーナチュ旧軽井沢</p>
	<p>【ママたちの力とアイデアを活かして実現する SDGs】 勤務体制や業務内容の工夫により女性のキャリア構築と経済活動の両立を実現。 地元食材を活用する他、受注生産、余剰商品の EC サイト販売などで食品ロスを削減。</p>
	<p>株式会社山翠舎</p>
	<p>【古民家・古木サーキュラーエコノミーが作り上げる「循環型社会」】 古民家や空き家を解体した際に廃棄される古材を、「古木」という付加価値のある財に生まれ変わらせ、店舗設計や施工で古木を活用し、施工店舗の付加価値を創出。</p>
	<p>酒井産業株式会社</p>
	<p>【「電力使用による CO2 排出量の削減」および「取組の見える化」】 電力使用による CO2 排出量削減のため、電力契約を火力発電中心から再生可能エネルギー100%に切り替え。専用サイト、ブログでの発信等により取組を見える化。</p>
	<p>高木建設株式会社</p>
団体の部	<p>【男性も、女性も、障がい者も、若手も、働き盛り世代も、高齢者も、多様な人財が活躍するダイバーシティ企業目指して】 多様な人材が活躍するダイバーシティ企業を目指し、女性、若者、障がい者の雇用及び高齢者の再雇用の取組や、健康経営の実践を行う。</p>
	<p>リコージャパン株式会社長野支社</p>
	<p>【SDGs を子供たちの「伝える!」「一緒に考える!」SDGs 教室の開催】 保育園～中学校、イベントなどで「デジタルの SDGs 紙芝居」を中心とした「出前 SDGs 教室」を開催し、SDGs の認知を深め自分ごと化するプログラムを無料で実施。</p>
	<p>一般社団法人広域連携事業推進機構</p>
団体の部	<p>【ふぞろいのストロープロジェクト】 脱プラスチックの方策として「麦わらストロー」を生産販売する社会実験を、全国各地の農業生産者、民間企業、社会福祉法人等が地域や組織の垣根を超えて実践。 令和元年東日本台風で被災した長野市長沼地区でも麦の栽培を開始。</p>
	<p>信州大学工学部建築学科佐倉研究室</p>
	<p>【まち畑プロジェクト】 長野市善光寺門前界隈の荒廃空地をその立地条件に応じた「まち畑=畑+a」へと転用する「まち畑プロジェクト」を実践。畑に転用する事で空地の共同管理を行うと共に、「+a」の部分で周辺地域の持続可能な地域づくりに取り組む。</p>